

# 子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票



皆様には、日頃から市政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

昨年成立しました子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）が平成 27 年から施行されます。この法律に基づき、全ての市町村において子ども・子育て支援事業計画の策定が義務付けられています。本市でも子ども・子育て支援事業計画策定のため、子ども・子育てに関する調査を実施します。

この調査は、子ども・子育て支援事業計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「これから必要な量」を算出するため、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、就学前の子どもの保護者の方 1,000 名を対象に無作為に抽出しています。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

富津市長 佐久間 清 治

## 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、宛名のお子さんの保護者の方がご記入してください。  
（無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません）
- 2 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号 1 つに ○」「あてはまる番号すべてに ○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。  
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容をご記入してください。
- 4 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制（例：午後 6 時→18 時）で、ご記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問にご回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、**12月20日(金)**までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

**富津市健康福祉部子育て支援課子ども家庭係 0439-80-1256**

## 調査実施の趣旨とその目的

市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成 27 年度から実施）。

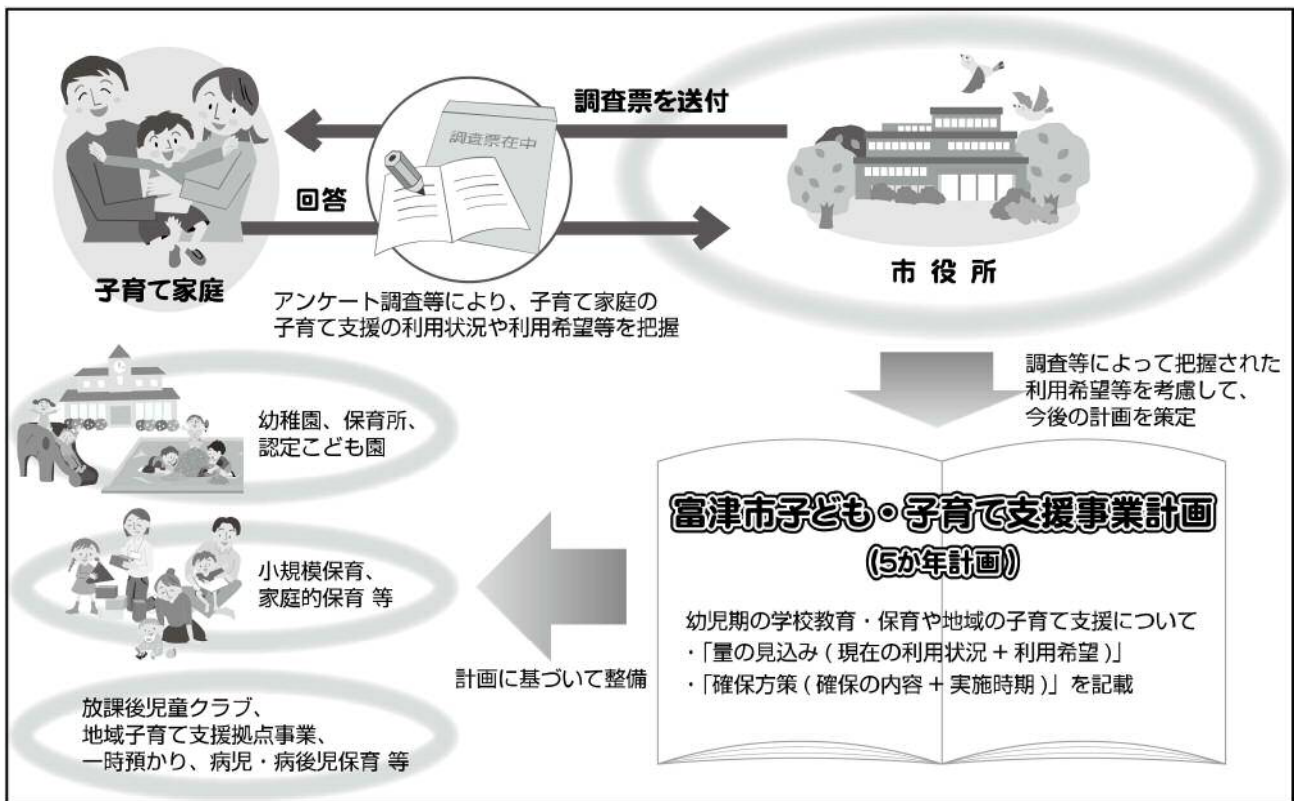
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

# いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



## （用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園： 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園）： 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園： 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て： 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育： 家庭での教育を含めた広い意味と幼児期における教育の意味で用いています





## 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみにお答えください。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○）

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol>	<div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (1)-1へ</p> <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (2)または 問 13へ</p>
--	---

(1) -1 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
---	--

(1) -2 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

※自営業等で通勤を要しない方は、「勤務の開始時刻」と「勤務の終了時刻」をお答えください。

家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
--	--

(2) 父親（あてはまる番号1つに○）

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol>	<div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (2)-1へ</p> <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ 問 13へ</p>
--	--

(2) -1 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
-------	------------------------	-------	--

(2) -2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。

※自営業等で通勤を要しない方は、「勤務の開始時刻」と「勤務の終了時刻」をお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時刻	<input type="text"/> <input type="text"/> 時
--------	---	------	---

問12 問11の(1)または(2)で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13 問11の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問14へ

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・記号それぞれ1つに○)

※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム・アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり  日 1日当たり  時間

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。**

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。  
（あてはまる番号1つに○）

1. 利用している ⇒ 問 14-1 へ

2. 利用していない ⇒ 問 14-7 へ

問 14-1 問 14-1～問 14-6 は、問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 幼稚園

2. 保育所（園）

3. 事業所内保育施設  
（企業が主に従業員用に運営する施設）

4. その他（  ）

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字でご記入ください。

※時間は、必ず（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり  日 1日当たり   時間（   時～   時）

(2) 希望

1週当たり  日 1日当たり   時間（   時～   時）





**問 15 すべての方にかがいます。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。下記の利用料の表記は、目安です。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 〔利用料：月額 19,800 円～26,000 円〕	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 〔利用料：各幼稚園が設定します。〕
3. 保育所(園) 〔利用料：3 歳未満 7,900 円～67,000 円 3 歳以上 5,800 円～33,600 円〕	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 〔利用料：認定こども園が設定します。〕
5. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) 〔利用料：各施設が設定します。〕	6. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) 〔利用料：1 時間あたり 700 円程度〕
7. その他 ( )	

**問 15-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号 1 つに○)**

1. 富津市	2. 君津市	3. 木更津市	4. 袖ヶ浦市	5. その他 ( )
--------	--------	---------	---------	------------

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の  
利用状況についてうかがいます。**

**問 16 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場をいいます)などを利用していますか。(次の中から、あてはまる番号に○をつけてください。)**

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1. 子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談をする場) 1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回 程度
2. その他、保育所(園)で実施している事業(名称: ) 1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回 程度
3. 利用していない

問 17 問 16 のような子育て支援センターについて、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号 1 つに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが利用したい 1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回 程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい 1 週当たり 更に □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に □ 回 程度
3. 利用日数を増やしたいとは思わない
4. 新たに利用したいとは思わない(理由: _____ )

問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑧の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
①「母親学級」・「育児学級」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②乳幼児相談・訪問事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③幼児のための家庭教育に関する学級等(ピッコロ学級・おやこ遊遊ひろばなど)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④保育所(園)や幼稚園の園庭開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所(園)での公開保育	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥幼児のこたばの相談会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子育て応援サイト「イクトモ」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧療育等支援事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(あてはまる番号 1 つに○)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

(例)08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に 1～2 回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に 1～2 回は利用したい		

問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問 20-1 問 20 で「3」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 定期的に仕事をしているため	2. 週に数回仕事が入るため
3. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	4. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
5. 息抜きのため	6. その他 ( )

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)**

問 21 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で「1」に○をつけた方)にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 22 へ**

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. あった	⇒ 問 21-1 へ	2. なかった	⇒ 問 22 へ
--------	------------	---------	----------

問 21-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	□ □ 日
2. 母親が休んだ	□ □ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
5. 病後児の保育を利用した	□ □ 日
6. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
7. 子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
8. その他 ( )	□ □ 日

問 21-2 問 21-1 で「1」「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 | ⇒ 問 21-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない                   | ⇒ 問 21-4 へ |

問 21-3 問 21-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業                     |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業                          |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他 ( )  |

問 21-4 問 21-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                     |                  |
|-------------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安              | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない |                  |
| 4. 利用料がかかる・高い                       | 5. 利用料がわからない     |
| 6. 親が仕事を休んで対応する                     | 7. その他 ( )       |

問 21-5 問 21-1 で「3～8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※「3～8」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を□内に数字でご記入ください。

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □ □ 日 | ⇒ 問 22 へ   |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい        | ⇒ 問 21-6 へ |
| 3. 休んで看たいとは思わない          |            |

問 21-6 問 21-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他 ( )    |

**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を  
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

**問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)**

※1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所(園)で一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (不特定に利用する場合のみで、通常就園時間を延長して預かる事業)	□ □ 日
3. ベビーシッター	□ □ 日
4. その他( )	□ □ 日
5. 利用していない	/

⇒ 問 23 へ

⇒ 問 22-1 へ

**問 22-1 問 22 で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

**現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)**

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他( )	

**問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。**

(あてはまる番号・記号すべてに○)

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
ア 買物、子どもや親の習い事、リフレッシュ目的等	□ □ 日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	□ □ 日
ウ 不特定の就労	□ □ 日
エ その他( )	□ □ 日
2. 利用したいとは思わない	/



**宛名のお子さんが年長児(5歳・6歳)の方に、小学校就学後の  
放課後の過ごし方の希望をうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、問29へ

問25 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たりの日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料〔利用料：月額10,000円～15,000円〕がかかります。

1. 自宅	週	□	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	□	日くらい
4. 放課後子ども教室※	週	□	日くらい
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	□	日くらい → 下校時から □ □ 時まで
6. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	週	□	日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週	□	日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後に小学校でスポーツや学習などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問25-1 問25で「1. 自宅」に○をした方にうかがいます。自宅で過ごさせたいと思う理由はなんですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 自宅でみてくれる人がいる(親、家族)	
2. 子どもだけでいられる	



問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たりの日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

※だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 27 問 25 または問 26 で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

（（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

※事業の利用には一定の利用料がかかります。なお、本市では、日曜日・祝日について開設している放課後児童クラブはありません。

※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

※事業の利用には利用料【月額12,000円～20,000円】がかかります。

※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		



